



最大
1,850万円
助成

安全・安心をテーマとする 製品・技術の実用化を支援します

申請前エントリー | 令和5年4月10日(月) - 6月28日(水)

製品・技術の開発、改良費用

+

開発、改良後の普及促進費用



事業リスク対策

BCP/BCM策定運用、
環境リスク対策など



防災・減災

地震・津波・火山対策、
フェーズフリーなど



セキュリティ

情報セキュリティ、
防犯対策・盗難対策など



感染症対策

飛沫感染予防、
非接触技術など

「安全・安心」に
関する
開発・改良テーマが
助成対象です



子供の安全対策

窒息・誤飲事故対策、
水回りの事故対策など

2つのフェーズで実用化から普及促進までを一貫支援

企画

事前
検証

試作品

開発・改良フェーズ

製品等の
開発・改良

助成金支払い

普及促進フェーズ

先導的ユーザー
への導入

展示会への出展

広告の実施

助成金支払い

実用化された製品・技術の普及

安全・安心な東京の実現、産業の活性化

本助成事業の範囲



公益財団
法人

東京都中小企業振興公社

対象者

都内の本店・支店で1年以上継続的に事業を行っている中小企業等

助成対象テーマ

防災・減災(地震・津波・火山対策、備蓄品・非常食、フェーズフリーなど)
事業リスク対策(BCP/BCM策定運用、環境リスク対策、害獣・害虫対策など)
感染症対策(飛沫感染予防、殺菌・検査装置、非接触技術など)
セキュリティ(監視・警戒システム/カメラ、検知・検査・分析・映像解析など)
子供の安全対策(窒息・誤飲事故対策、転落・転倒事故対策、水回りの事故対策など)

助成内容

開発・改良フェーズ (助成対象期間:令和5年11月1日から最長令和7年7月31日<1年9か月以内>)

① 実用化するための開発・改良に要する経費助成

助成限度額: **1,500万円** (助成率2/3以内)

助成対象経費: 原材料・副資材費/機械装置・工具器具費/委託費
産業財産権出願・導入費/直接人件費

普及促進フェーズ (助成対象期間:開発・改良フェーズの完了検査日の翌日から起算して1年以内、又は令和8年7月31日のうち、いずれか早く到来する日)

② 先導的ユーザーへの導入費用助成

助成限度額: **200万円** (助成率1/2以内)

助成対象経費: 原材料・副資材費/機械装置・工具器具費/委託費/直接人件費

③ 展示会出展・広告費助成

助成限度額: **150万円** (助成率1/2以内)

助成対象経費: 展示会出展費/広告費

助成事業のスケジュール

申請前エントリー
・4月10日(月)～
6月28日(水)

電子申請(Jグランツ)
・6月29日(木)～
7月7日(金)

書類審査(一次審査)
・～8月下旬

面接審査(二次審査)
・9月上旬

助成対象者の決定
・10月下旬

※スケジュールは変更になる場合があります。

申請方法

① 募集要項・申請書をダウンロード

公社ホームページから募集要項・申請書をダウンロードし、募集要項をよくお読みください。

② 申請前エントリー

公社ホームページから右記期間内にお申し込みください。 **令和5年4月10日(月)～6月28日(水)**

③ 電子申請(Jグランツ)

国が提供する電子申請システム「Jグランツ」から右記期間内に申請手続きを行ってください。 **令和5年6月29日(木)～7月7日(金)**

※Jグランツを利用するには事前に「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要となります。
国の審査によりID発行まで時間がかかるため、余裕をもって準備してください。

詳細は公社HPから

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/anzen-anshin.html>



セミナー

支援対象分野別に業界動向、開発や改良のヒント、助成金の概要等について情報発信。

専門家派遣

個別課題(企画・構想の策定、計画策定支援等)の解決を支援する専門家を無料で派遣いたします。

お問い合わせ先



公益財団法人

東京都中小企業振興公社

企画管理部 助成課 安全安心事業担当